

医 第 757 号 の 3
令和元年 9 月 3 日

新 潟 大 学 長 様
日本歯科大学新潟生命歯学部 長 様
新 潟 薬 科 大 学 長 様
長 岡 技 術 科 学 大 学 長 様
長 岡 工 業 高 等 専 門 学 校 長 様
新 潟 工 科 大 学 長 様
上 越 教 育 大 学 長 様
新 潟 県 立 看 護 大 学 長 様
新 潟 医 療 福 祉 大 学 長 様
新 潟 医 療 技 術 専 門 学 校 長 様

新潟県福祉保健部長
(公 印 省 略)

医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律
第二条第十五項に規定する指定薬物及び同法第七十六条の四に規定する
医療等の用途を定める省令の一部改正について（通知）

このことについて、厚生労働省医薬・生活衛生局長から別紙のとおり通知が
ありましたので、御了知の上、関係学部（学科）関係者に周知願います。

担当：医務薬事課薬事指導係 滝川
TEL：025-280-5188
FAX：025-280-5641



薬生発 0829 第 1 号
令和元年 8 月 29 日

各
都道府県知事
保健所設置市長
特別区長
殿

厚生労働省医薬・生活衛生局長
(公 印 省 略)

医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律
第二条第十五項に規定する指定薬物及び同法第七十六条の四に
規定する医療等の用途を定める省令の一部改正について（施行通知）

医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律（昭和
35 年法律第 145 号。以下「法」という。）第 2 条第 15 項に規定する指定薬物等
については、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する
法律第二条第十五項に規定する指定薬物及び同法第七十六条の四に規定する医
療等の用途を定める省令（平成 19 年厚生労働省令第 14 号）において定めてい
ます。

本日、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律
第二条第十五項に規定する指定薬物及び同法第七十六条の四に規定する医療等
の用途を定める省令の一部を改正する省令（令和元年厚生労働省令第 35 号）が
公布されましたので、下記について御了知の上、関係各方面に対する周知と適
切な指導をお願い申し上げます。

記

1. 指定薬物の指定

(1) 新たに指定された物質

次に掲げる 3 物質について、中枢神経系の興奮若しくは抑制又は幻覚の
作用（当該作用の維持又は強化の作用を含む。）を有する蓋然性が高



かつ、人の身体に使用された場合に保健衛生上の危害が発生するおそれがあると認められたことから、法第2条第15項に規定する指定薬物として指定した。

- ① *N*-(1-フェネチルピペリジン-4-イル)-*N*-フェニルシクロペンタンカルボキサミド及びその塩類
- ② 5-(5-フルオロペンチル)-2-(2-フェニルプロパン-2-イル)-2,5-ジヒドロ-1*H*-ピリド[4,3-*b*]インドール-1-オン及びその塩類
- ③ 5-ペンチル-2-(2-フェニルプロパン-2-イル)-2,5-ジヒドロ-1*H*-ピリド[4,3-*b*]インドール-1-オン及びその塩類

(2) 指定された物質を含む物

(1) に掲げる物質のいずれかを含有する物（ただし、元来これらの物質を含有する植物を除く。）は指定薬物であり、規制の対象となる。

2. 施行期日

公布の日（令和元年8月29日）から起算して10日を経過した日（令和元年9月8日）から施行する。